

みらい創生。ひと・ゆめ・れきしをつなぐまち

広
報

やないづ

YANAIZU

8

2025 Vol.689

<今月の内容>

- 02 YANAIZU NEWS LETTER
- 12 ミライツナガルだより
- 13 美術館通信
- 14 柳津町からのお知らせ
- 17 消防署からのお知らせ・ほけんだより
- 20 情報プラザ ほか

表紙／柳津保育所七夕まつり(7月7日)



02 スポーツフェスタ2025

6月22日(日)、柳津町B&G海洋センターにおいて、「スポーツフェスタ2025」が開催されました。今回のイベントのテーマは「健康」です！当日は、子どもからお年寄りまで楽しめる脳活体操や、正しい呼吸法や姿勢などを学ぶボディメイク教室、つみこップ大会、ポッチャ大会などが実施されました。

屋外会場では今回初の試みであるドローン体験会を実施。普段なかなか見ることの出来ない上空からの町の景色に、体験者からは歓声が上がっていました。また、種目に参加するごとに抽選券が配られ、豪華景品を目当てにガラポン抽選会場は大いに盛り上がりました。

スポーツフェスタでは、幅広い年齢層の方々に楽しんでいただけるよう、今後も新しい試みに挑戦していきます。来年度のスポーツフェスタも楽しみに！

● ドローン体験会 ●



● ポッチャ体験会 ●



● ヨガ体験会 ●



● 駄菓子屋・プロテイン屋台 ●



● つみこップ大会 ●



● 脳活トレーニング教室 ●



YANAIZU NEWS LETTER

柳津町の出来事(～8月初旬)

01 七夕まつり ～みんなの願いが星空に届きますように～

● 柳津保育所 ●



● 西山保育所 ●



7月上旬に、柳津・西山保育所ではそれぞれに、「七夕まつり」を開催しました。子どもたちは、自分で作った短冊や願いごとを披露したり、「たなばたさま」の歌を歌ったり、七夕にちなんだゲームを行い、元気で賑やかな雰囲気七夕まつりを楽しんでいました。

七夕の由来

七夕は、1年に一度だけ織姫と彦星が天の川を渡って会えるという、ロマンチックな伝説にちなんだ行事です。願いごとを書いた短冊を笹に飾る風習は、「願いが星に届きますように」という思いが込められています。

05 ふくしまプレDC特別企画 福満虚空藏菩薩圓藏寺お茶会2025

4月から6月の各月1回ずつ開催した「福満虚空藏菩薩圓藏寺お茶会2025」は、6月29日(日)の最終回をもって、全3回終了しました。



普段は公開されていない圓藏寺「庫裡」の和室で、伊藤社中・小貫社中によるお点前が披露され、季節の和菓子とお茶を楽しみながら、歴史ある雰囲気味わっていただきました。毎回100名近くの方にご参加いただきました。町内外から訪れた皆さんにご満足いただけたようです。

06 柳津保育所のプールがきれいになりました



6月17日(火)、社会貢献活動の一環として両沼公産(株)の方々が柳津保育所のプール清掃を行ってくださいました。プールだけでなく、プールサイドや柵、プール周りの側溝掃除や草むしりまでしていた

だき、とてもきれいになりました。7月から始まったプール遊びでは、子どもたちはピッカピカのプールで水遊びを思い切り楽しんでいます。両沼公産(株)の皆さん、ありがとうございました。

03 カーブミラー清掃



6月14日(土)、交通安全協会柳津分会は町内のカーブミラー清掃を実施しました。カーブミラー清掃は、交通量が増える夏季を前に、1年間の風雨で汚れたカーブミラーの汚れを落とすために毎年実施しています。モップと洗剤で磨いてきれいになったカーブミラーは、見通しの悪い交差点やカーブなどで運転者の視界の助けとなります。

しかし、カーブミラーは交通安全のための補助的な施設ですので、自分の目で安全をしっかりと確認してから通行するよう心がけましょう。

04 令和7年度 全国大会出場選手壮行会



全国高等学校総合体育大会(インターハイ) 陸上競技出場選手

- ・伊藤 胡桃 選手
会津高校3年(八坂野)
出場種目：女子5000m競歩
- ・兼子 翔太 選手
会津工業高校3年(細越)
出場種目：男子4×400mリレー

第39回 全日本小学生女子ソフトボール大会 出場選手

- ・齋藤 希帆 選手
柳津小学校6年(石神)
県南ガールズ
※柳津町ソフトボールスポーツ少年団所属
ポジション：投手



7月1日(火)、全国大会に出場する3名の選手を激励する全国大会出場選手壮行会を開催しました。

東北大会を勝ち抜いての陸上競技でのインターハイ出場は、柳津町からは実に10年ぶりとなる快挙です。

また、小学生大会の最高峰である全日本小学生大会の女子ソフトボール競技には、齋藤選手は主力ピッチャーとして出場します。

選手の皆さんの健闘と活躍を町民一同、心より応援しています。

09 柳津町JR駅を守る会に感謝状贈呈



6月20日(金)、長年にわたり会津柳津駅・郷戸駅・滝谷駅の環境美化活動に精力的に取り組んでいるとして、JR東日本より柳津町JR駅を守る会に感謝状が贈呈されました。

贈呈式は会津柳津駅舎において執り行われ、安住貴之会津坂下駅長から山内拓也駅を守る会会長に感謝状と記念品が贈られ、これまでの活動をたたえまし

た。

柳津町JR駅を守る会は、平成8年に会津柳津駅の無人化を機に設立され、年に数回の各駅構内の除草作業や花植え作業、清掃作業などを行っており、現在の会員数は約320名となっております。

入会希望の方は、各地区代議員または柳津町商工会までお問い合わせください。



10 第21回 柳津町長杯グラウンドゴルフ大会



7月3日(木)、すばく柳津において、「第21回柳津町長杯グラウンドゴルフ大会」が開催され、25名の参加者が熱戦を繰り広げました。

参加された皆さんは真剣な眼差しでホールポストを見つめ、打球の行方に一喜一憂しながらプレーを楽しみ、お互いの親睦を深めました。

【大会結果】※敬称略

総合優勝

金子 昭男(砂子原)

男子2位

鹿野 隆(砂子原)

男子3位

原 忠(砂子原)

女子1位

鈴木 信子(諏訪町)

女子2位

田崎 榮子(出倉)

女子3位

鈴木 タミ子(湯八木沢)

07 社会を明るくする運動広報

社会を明るくする運動は、すべての国民が犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力をあわせ、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築くための全国的な運動です。

7月1日(火)に会津柳津駅、郷戸駅、滝谷駅、会津坂本駅において、「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」を重点事項



とし、第75回社会を明るくする運動駅頭広報が実施されました。

会津柳津駅では、第75回社会を明るくする運動推進委員長である小林町長へ保護司会長から内閣総理大臣・福島県知事からのメッセージが伝達されました。

また、7月10日(木)は柳津小学校、西山小学校、会津柳津学園中学校において、小・中学生に対する広報活動が実施されました。

08 商工会会員事業所説明会



6月26日(木)、会津柳津学園中学校の2年生を対象に「商工会会員事業所説明会」が開催されました。説明を行った事業所は、株式会社東北シモン、滝谷建設工業株式会社、柳津測量設計株式会社、河内屋グループ株式会社、柳津町商工会の5事業所です。

参加した生徒たちは、地域の事業所がどのように業務を行っているのか、また、働くうえでどのようなスキルや知識が求められているのかについて具体的な話を聞くことができました。

9月に予定されている職場体験に向けて、事前に職種や仕事内容の理解を深めることができる有意義な時間となりました。

13 会津柳津駅 第45回東北建築賞受賞



6月21日(土)、仙台市の東北学院大学において、「第45回東北建築賞」の表彰式が執り行われ、昨年4月にリニューアルオープンした「柳津町会津柳津駅舎情報発信交流施設あいべこ」が、小規模建築物部門で作品賞を受賞しました。作品賞は最高位の表彰で全4作品が受賞し、小規模建築物部門では唯一の受賞となりました。7月8日(火)には、設計業務を担当した(株)T-I-Tより小林町長に受賞の

報告と賞状が渡されました。
無人駅だった会津柳津駅舎の利活用について、地域住民で組織する検討会議によりワークショップや実証事業などの取り組みを重ねたことや、昔の姿に出来るだけ再現したデザインなどが高く評価されました。
今後も、地域の方々や観光客などに愛される会津柳津駅舎を目指していきます。

14 災害時における防災協定の締結

6月25日(水)、会津美里町じげんホールにおいて、「災害時における支援物資の配送等の支援および備蓄物資の総管理体制構築に関する協定」の締結式が行われました。この協定は、両沼地方町村会(会津坂下町、湯川村、柳津町、会津美里町、三島町、金山町、昭和村)と



佐川急便株式会社南東北支店で締結した協定で、地震・豪雨・豪雪などの大規模災害発生時において、被災者に対して食糧、生活必需品などの物資を安定して供給すること、被災者の避難所等での生活の安定を図るとともに、平時からの備蓄物資の適切な管理と効率的な運用を目的とし、住民の安全と安心の確保に資する実効性の高い体制の構築を目指すものです。

- 協定の主な内容
- ①両沼地方町村会7町村が共同で所有する備蓄物資の一括保管および在庫管理の支援
 - ②災害発生時における共同で所有する備蓄物資および全国からの支援物資の配送支援
 - ③防災訓練等の防災関連行事における協力

11 移動水族館「アクアマリンふくしま」



6月20日(金)、柳津小学校において、移動水族館「アクアマリンふくしま」が開催されました。
会場にはタッチ水槽が設置され、ヒトデやナマコなどを実際に手に取って観察し、「つるつるしている!」「初めて触った!」と目を輝かせながら、興味津々の様子で触れていました。
普段なかなか触れることができない海の生き物との触れ合い、貴重な体験となりました。

12 会津柳津カブ祭り

6月22日(日)、道の駅会津柳津において、「第1回会津柳津カブ祭り」が開催されました。初開催となる今回は、全国各地から180台ものスーパーカブやハンターカブが集結し、自衛隊車両の展示やご当地ヒーロー「あわまんじゅうマン」との記念撮影も行われ、賑わいをみせていました。



16 柳津町が「地方創生伴走支援制度」対象自治体に選定されました



政府は地方創生2.0を推進にあたり、国職員が職務経験を活かして、地域課題の把握や施策立案に助言等を行う「地方創生伴走支援制度」を創設しました。

本制度では国職員が2～3人一組の「伴走支援チーム」となり、オンラインでの打ち合

わせや現地訪問を通じて様々な支援を行います。

昨今、各自治体が様々な課題を抱える中で、国職員と協力してより効果的な施策の立案・策定が期待できる本制度には、多くの市町村が応募し、福島県内では唯一、柳津町が選定されました。

4月より「伴走支援チーム」とオンラインで打ち合わせを行い、5月27日(火)、28日(水)には、地方創生支援官3名が柳津町を訪問しました。

現地訪問では、町有林や防雪サブセクター、雪の被害を受けた住宅等の確認に加え、林業関係事業者の方や除雪作業



員の方へのヒアリングなどを実施しました。

今後は、現地訪問で明確となった課題とその対策について、柳津町の方針を決定するとともに、具体的な施策の策定等を進めてまいります。

15 第78回福島県総合スポーツ大会・両沼地域大会



7月6日(日)、「第78回福島県総合スポーツ・両沼地域大会」が開催され、各町村の代表チームが熱戦を繰り広げました。

当町からはバドミントン、壮年ソフトボール、家庭バレーボール、ソフトテニス、卓球の競技に出場し、バドミントンが優勝、壮年

ソフトボール、ソフトテニスが準優勝を果たしました。

バドミントンは、8月3日(日)、壮年ソフトボールは、8月10日(日)に猪苗代町で行われる会津大会に出場します。前回大会惜しくも2位だったバドミントン、3位だった壮年

ソフトボール、両チームとも優勝を目指して戦います。皆さんで応援しましょう。

※ソフトテニスも会津大会出場権を獲得しましたが、チームの都合により辞退いたします。

開催中
水 齋藤清
百態
ギャラリートーク
8/3、8/11、8/24・14:00~

来館者の声

木目を水流として描いた絵は、きれいで面白い。雲母によるキラキラは、実物を見てこそその美しさでした。

初夏の会津の空気に触れ、齋藤清の感性を通した会津の様々な風情を発見することができて嬉しかったです。

おはなし鑑賞会

町内の小学生を対象に、毎年度行っていて今年で4年目。美術館の展示室で、1つの作品と向き合って、自由に意見を交わします。大人では出てこないような発想がどんどん出てきて、とても面白いです！

おいらせ

水風船を投げて
カラフルな世界をつくらう！
水風船でアート！

8/2 (土)
10:00-11:00
美術館屋外

※予約不要・当日受付

Vol.52
2025.08
やないづ町立
齋藤清美術館
〒969-7201
柳津字下平乙187
☎0241-42-3630

協力隊日記

～盛夏のトキキ～



今年度からスタート

齋藤清美術館
版画教室 第3弾

コウハンってなに？

～彫らない版画、「孔版」に挑戦！

講師:会津短期大学

葉山亮三先生とゼミ生の皆さん

8/17(日) 10:00~12:00
13:30~15:30

当日受付・随時参加式

美術館通信

■第1回ミライツナガル会議を開催しました

6月17日(火)、今年度1回目となる「ミライツナガル会議」を開催しました。

今回は、議論していくテーマの確認や、中学生向けの地域キャリア教育企画「Y-Talk(ワイ・トーク)」事業のアップデートに向けたアイデア出しを行いました。

会議内容

1. 住宅施策実施に向けた状況確認

旧「民宿 寿」の見学からスタート。移住者向けシェアハウスに改修するため、これまでの進捗や次回以降議論していく内容について整理しました。

2. 地域おこし協力隊制度・移住コーディネーター制度のアップデート

地域おこし協力隊制度をより有効に活用するため、募集から任用までのフロー整理に向けた確認を行いました。また、移住者と町民や役場をつなぐ役割を担う「移住コーディネーター」の設置に向けて意見を交換しました。

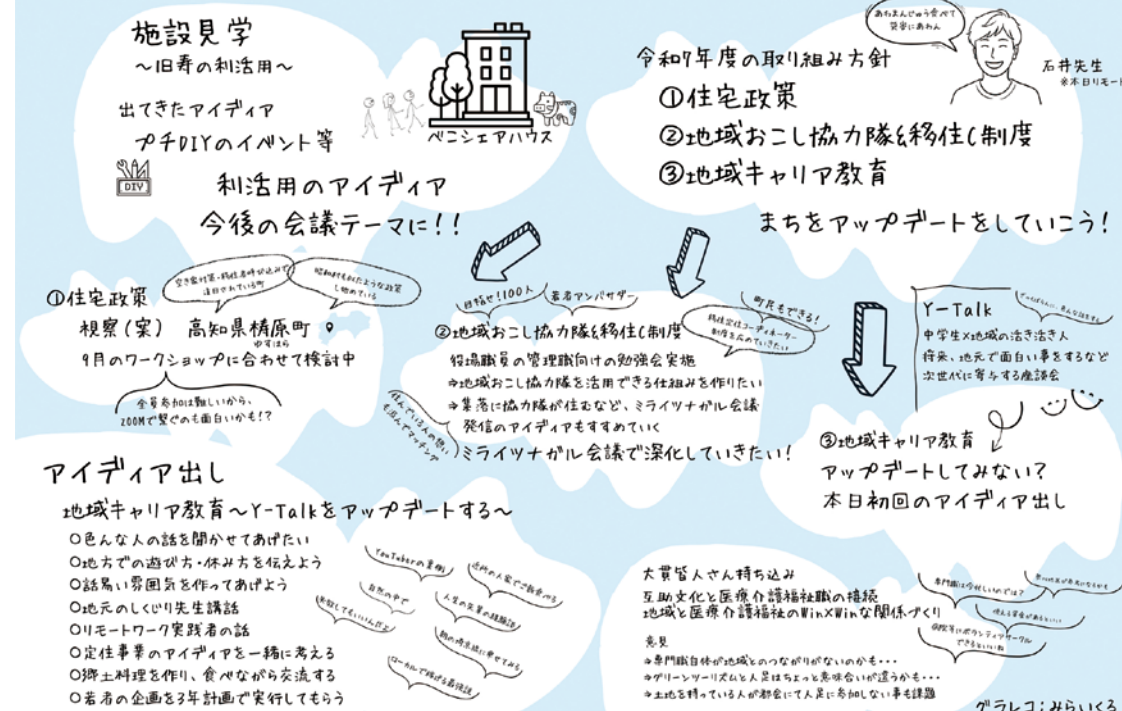
3. 地域キャリア教育企画「Y-Talk」事業のアップデート

公民館が実施していた「Y-Talk」をアップデートして実施するため、中学生とどのような企画をしたいか「ブレインストーミング」という技法を用いて議論しました。



R7年度 第1回ミライツナガル会議

R7.6.17(火)



ミライツナガル会議の取組は、右の二次元コードよりご覧ください。ミライツナガル会議note▶



03 戦没者等のご遺族の皆さまへ 第12回特別弔慰金が支給されます

戦後80周年にあたり、今日の日本の平和と繁栄の礎となった戦没者等の尊い犠牲に思いをいたし、国として改めて弔慰の意を表すため、戦没者等のご遺族に特別弔慰金(記名国債)を支給するものです。

●支給対象者

戦没者等の死亡当時のご遺族で、令和7年4月1日(基準日)において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける方(戦没者等の妻や父母等) がない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人に支給されます。

1. 令和7年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方
2. 戦没者等の子
3. 戦没者等の ①父母 ②孫 ③祖父母 ④兄弟姉妹
※戦没者等の死亡当時、生計関係を有している等の要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります。
4. 上記1 から3以外の戦没者等の三親等内の親族(甥、姪等)
※戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた方に限ります。

●支給内容

額面27.5万円、5年償還の記名国債

●請求期間

令和10年3月31日まで

※請求期間を過ぎると第12回特別弔慰金を請求することができなくなりますので、ご注意ください。

●請求窓口

柳津町役場町民課

●留意事項

特別弔慰金は、ご遺族を代表するお一人が受け取るものです。ご遺族間の調整は、記名国債を受け取った方が責任を持って行うことになります。

☎ 町民課住民福祉係 TEL0241-42-2118

04 県立宮下病院からのお知らせ

感染委員会

新型コロナウイルス感染症の感染拡大から5年が経ちました。現在、感染者は減少傾向にありますが、今後も少しずつ変異を繰り返しながらコロナウイルスはしぶとく生き残っていくものと思われます。高齢者や基礎疾患を持つ方は感染すると重症化のリスクが高まります。引き続き「手洗い」、「マスクの着用」、「換気」など基本的な感染対策をお願いします。

また、残暑が厳しい毎日が続いています。こまめな水分摂取やエアコン、扇風機を使用しながら熱中症対策を継続していきましょう。

01 令和8年度 柳津町職員採用候補者試験実施のお知らせ

柳津町では、令和8年度採用の職員を下記の通り募集することといたしましたので、受験を希望される方はお申し込みください。

受験資格や申込方法については、お知らせ版7月11日号または町Webサイトをご確認ください。

1. 試験職種および採用予定人員

試験職種	一般事務（高校卒程度）
採用予定人員	若干名

2. 試験期日・会場

第一次試験：令和7年9月21日(日) 福島県立会津農林高等学校で実施

第二次試験：令和7年11月頃に柳津町役場で実施予定。詳細は第一次試験合格者に通知します。

3. 申込受付期間

令和7年8月15日(金) 17:15まで

申込用紙を使用した申込の場合は、平日の8:30から17:15に限り受け付けます。

また、郵便による申込書提出の場合は、令和7年8月13日(水)までの消印があるものに限り受け付けます。

申込フォームによる申込の場合は、受付期間中であれば休日や夜間でも申込ができますのでぜひご利用ください。

☎ 総務課総務係 TEL0241-42-2112

02 始まります！令和7年国勢調査

国勢調査は、令和7年10月1日現在、日本に住んでいるすべての人と世帯が対象で実施されます。9月下旬頃から、調査員が皆さまのお宅を訪問し、調査書類をお配りします。

回答は、スマートフォンやパソコンからのインターネット回答のほか、紙の調査票を郵送または調査員への提出により回答いただけます。インターネットの回答は、二次元コードを読み取ることで簡単にログイン可能で、IDやパスワード(アクセスキー)の入力は不要です。

この調査の結果は、国や地方公共団体だけではなく子育て支援への利用、防災対策への利用、企業等での利用など、わたしたちの身近な暮らしに使われています。

皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いします。

☎ みらい創生課みらい創生係 TEL0241-42-2447

水の事故に注意！！

近年、全国的に局地的な集中豪雨が多発し、これに伴う河川水位の急な上昇により痛ましい事故の発生も報道されているところです。

夏が近づき暑い季節になってきました。夏といえば海、川、プールといった水の近くでの活動が増えます。ケガや事故で楽しい夏を台無しにするのではなくみんなで楽しく無事に暑い夏を乗り越えましょう。

チェック1

川ではこんな場所に注意！

- 淵は急に深くなっていることが多いので注意
- 増水すると中州に残されるので注意
- 平瀬から早瀬にかけて、急に流れが速くなるので注意

チェック2

こんなときはすぐに避難！

- 雨が降り始めた時や注意報・警報が出た時
- 水かさが増え、流木や落ち葉が流れる
- 雨が降っているのに、水かさが減る
- 山鳴りがする
- 雷が鳴り始める



住宅用火災報知機を設置しましょう！

図 火事・救急・救助は119番へ！

会津坂下消防署柳津出張所 Tel 0241-42-2150



05 柳津町住民アンケート調査結果について

5月に実施しました「柳津町住民アンケート調査」へのご協力ありがとうございました。町民の皆さまの意向を町の施策に反映できるよう有効に活用させていただきます。

詳細につきましては、次回の広報やないづ9月号および柳津町ホームページにてご覧いただけます。

- 調査期間 令和7年5月～6月
- 調査方法 町統計調査員が調査票を配布し、回答後は調査員による回収で実施
- 対象人数 408名(回収人数：333名／回収率81.6%)

図 みらい創生課みらい創生係 Tel 0241-42-2447

06 第3回 柳津町歴まちだより

このコーナーでは、昨年国の認定を受けた歴まち計画と関連する話題をお届けしています。第3回目となる今回は、先日実施しました「まち歩き」についてお届けします。

町では歴史的風致維持向上計画(歴まち計画)の認定を受けて、今後数年かけて景観計画の策定を進めています。

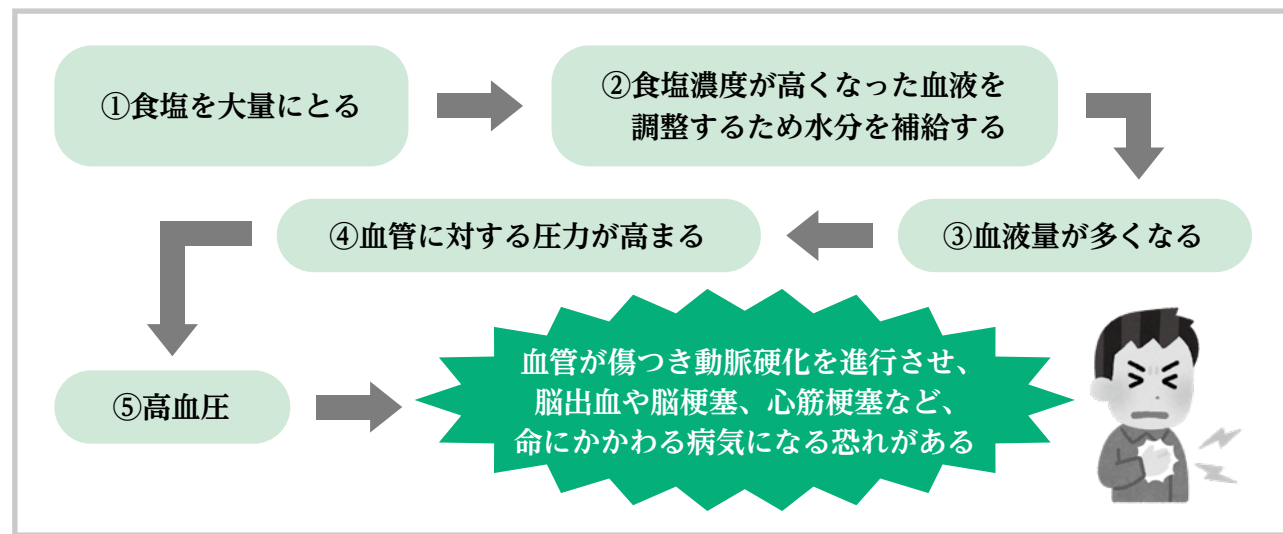
6月20日(金)、景観計画の策定に向けた取り組みの一環として「まち歩き」を実施しました。当日は、諏訪町・門前町・寺家町の皆さまを対象に、町長、副町長をはじめ関係職員が参加し、一緒に圓藏寺から奥之院、魚淵までのコースを歩きながらまちなかの魅力、課題について意見を交わしました。

改めてゆっくり歩いてみることによって、普段見慣れた風景の中にも新たな気づきや思いが浮かび上がり、参加者同士で共有するよい機会となりました。また、「ここは昔こんな場所だった」「この道はかつてお坊さんが通る道だった」といった歴史にまつわる話も沢山お聞きすることができました。

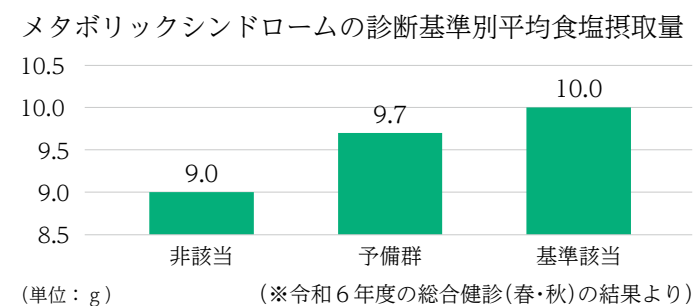
皆さまからいただいた声は、景観計画を策定していく上での大切なご意見として受けとめ、今後もこのような機会を設けながら地域の皆さまとともに進めていきます。



食塩をとりすぎたときに体で起こること



また、塩分摂取の多い食事は、食欲を刺激しやすく、結果として食べ過ぎや高カロリーな食事を摂取しやすくなる、そして、代謝を悪化させ、脂肪が燃焼しにくくなるなど、肥満のリスクを高める可能性があります。



このように、減塩は健康を考える上でとても重要です。出汁や香辛料を活用する、香味野菜や食材を活用する、醤油やソースは小皿に取り分けてつけながら食べる、漬物は控えめにするなど、少しの工夫でも減塩につながります。

食事が変われば、体も変わる

おいしく、楽しく、健康づくりに取り組みましょう。

総合健診で尿中塩分が測定できます

柳津町の総合健診では、特定健康診査(40歳～74歳の国民健康保険加入者・社会保険などの被扶養者)・後期高齢者健康診査(後期高齢者医療制度加入者)・基本健康診査(19歳以上で特定健康診査や職場での健康診査などを受ける機会がない方)を受けていただくと、尿中塩分が測定できます。尿中塩分を測定することで、1日あたりの食塩摂取量を推定できますので、現在、自分がどのくらい塩分をとっているかを知るためにも、ぜひ健康診断を受けましょう。

秋にも総合健診がありますので、まだの方は受診をお願いします。



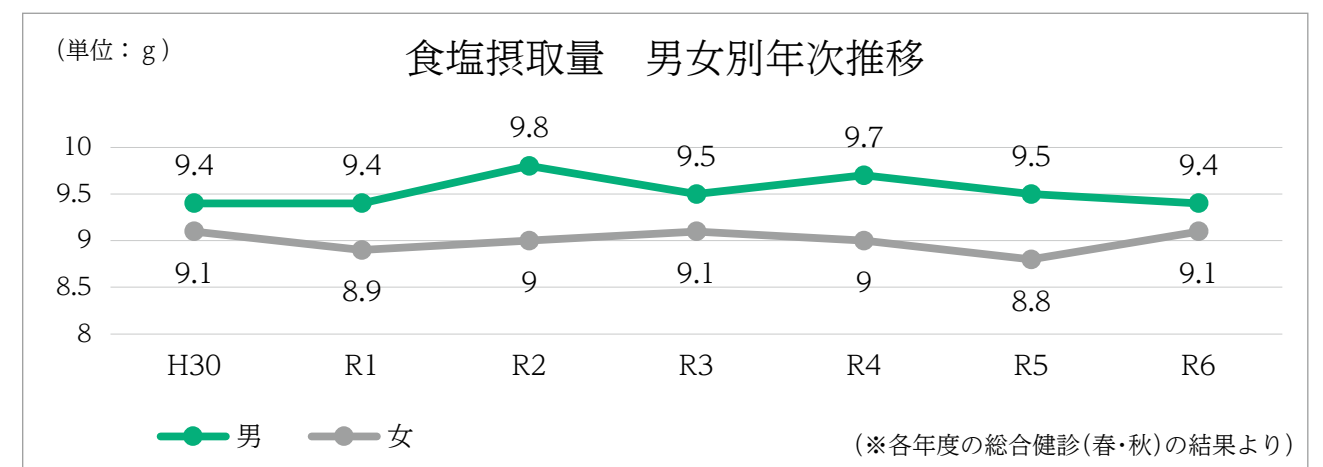
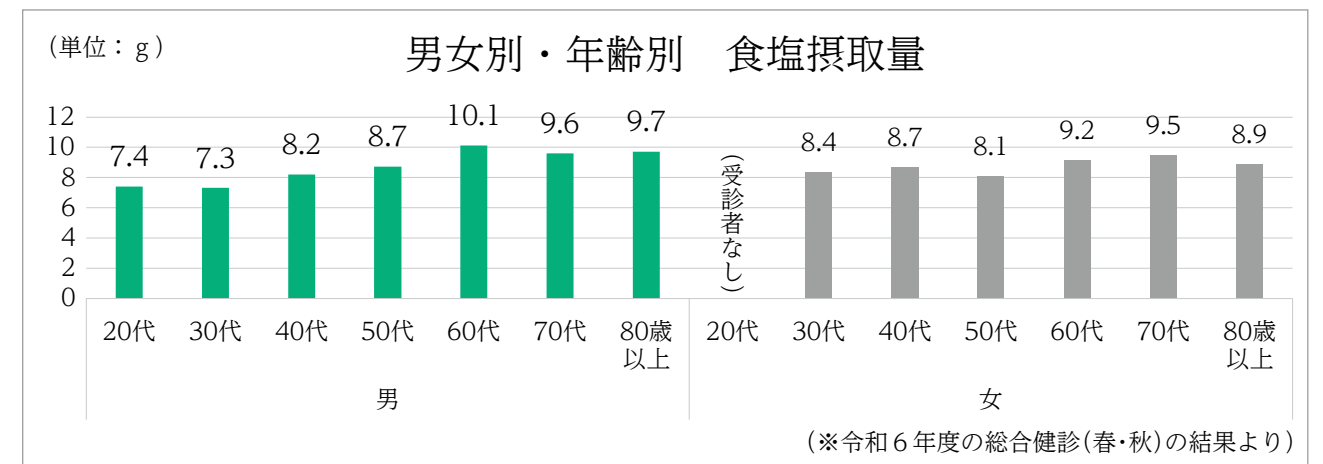
図 町民課保健衛生係 TEL 0241-42-2118

● 減塩に取り組みましょう！ ●

福島県民の多くの人が食塩をとり過ぎていることはご存じでしょうか。

福島県の食塩摂取量は、男女ともに全国ワースト2位という状況です。(1日あたりの食塩摂取量：男性 11.9g/女性 9.9g (※平成28年度))

では、柳津町はどうでしょうか。



厚生労働省の「日本人の食事摂取基準(2020年版)」によると、

1日あたりの食塩摂取量の目標値は、男性 7.5g/女性 6.5g

であることから、男性の20・30代以外は、目標値を上回っている状況です。



食塩のとり過ぎは、どうしていけないのでしょうか？

塩分は、食事などから体に入ると、必要な分以外は体の外に排泄されるようになっています。しかし、摂取しすぎると、排泄しきれず、体内に残ることになります。これらが、高血圧の原因になったり、腎臓に負担をかけたり、心臓や脳の血管の病気につながるようになります。



01 多重債務・貸金業に関する相談窓口のご案内

財務省東北財務局福島財務事務所では、借金を抱えお悩みの個人や事業者の方々からの相談に応じています。借金問題は、さまざまな方法で解決できます。相談は無料で、秘密は厳守します。一人で悩まず、お気軽にご相談ください。

■相談窓口

財務省東北財務局
福島財務事務所 理財課

■時間

月～金曜日(祝日・年末年始を除く)
8時30分～12時、13時～16時30分

■相談窓口専用

Tel 024-533-0064

■財務省東北財務局

福島財務事務所 理財課
Tel 024-535-0303



02 放送大学第2学期入学生募集のお知らせ

放送大学では、10月入学生を募集しています。10代から90代の幅広い世代、約8万5千人以上の学生が、大学卒業や学びの楽しみなど、様々な目的で学んでいます。

授業には3つのスタイルがあり、BS放送やインターネットで視聴する、また講師から直接受ける授業があります。心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、300以上の授業科目があり、テレビやインターネットで1科目から学ぶことができます。卒業すれば、学士の学位を取得できます。

資料を無料で差し上げていますので、お気軽にお問い合わせください。

■出願期間

第1回…令和7年6月10日～
令和7年8月29日
第2回…令和7年8月30日～
令和7年9月11日

円放送大学福島学習センター
Tel 024-921-7471

05 犯罪被害にあわれた方・支援者のためのポータルサイトのご案内

でも怪しいと思ったら思い切って捨てる

円福島県会津保健福祉事務所
衛生推進課食品衛生チーム
Tel 0242-29-5516

06 柳津町内企業等求人情報一覧



・研修動画(10～20分程度)の受講など

円警察庁
Tel 03-3581-0141

求人者名	共栄株式会社
勤務地	柳津町
職種	営業
雇用形態	正社員
雇用期間	期間の定めなし
応募資格	高卒以上／普通自動車免許(必須)／年齢44歳以下
給与・賞金等	月給 217,000円～
福利厚生・待遇	雇用保険制度／労災保険制度／健康保険制度 厚生年金制度／退職金共済加入 産休育休取得事例あり／転勤なし
休日休暇	会社カレンダーによる
問合せ先	Tel 0246-27-3300 小林(管理部)

03 会津地域若者サポートステーションのご案内

会津地域若者サポートステーション(通称…会津サポステ)は、就活において悩みや不安がある方のための就労相談窓口です。

就職決定後もサポートが可能です。ご来所が難しい場合は、オンライン相談・各ハローワークでの出張相談も実施しています。ご利用は無料ですので、お気軽にご相談ください。

■主な支援

個別相談、職場体験、各種講座(エクスセル・ワード講座、ビジネスマナー他)

■対象年齢

15～49歳の無就業の方

■開所日

月～土曜日
9時～18時(木曜日は19時まで)
※土曜日は、法人カレンダーにより休所日があります。

円会津地域若者サポートステーション
会津若松市大町二丁目1-11
(会津町方伝承館向かい)
Tel 0242-32-0011
メール: info@job-sapo.com

04 8月は「食品衛生月間」です

細菌が増殖しやすい夏場は、食中毒が発生しやすい季節です。家庭での食中毒予防のポイントを押さえましょう！

①食品を購入する時

・消費期限をチェックする
・肉魚はそれぞれ分けて包む

②家庭で保存するとき

・帰ったらすぐ冷蔵庫へ！入れるのは7割程度にして10℃以下を維持

③下準備の時

・肉、魚は生で食べるものから離して置く
・包丁などの器具、ふきんは洗って消毒

④調理する時

・作業前に手を洗う
・加熱は十分に！(めやすは中心部分の温度が75℃で1分以上)

⑤食事の時

・食事の前に手を洗う
・盛り付けは清潔な器具、食器を使う

⑥残った食品の取扱い

・長時間放置しない
・時間が経ち過ぎたり、ちょっと

求人者名	特別養護老人ホーム福柳苑			
勤 務 地	特別養護老人ホーム福柳苑			
職 種	介護員		調理員	
雇用形態	正職員	臨時職員	正社員	アルバイト・パート
雇用期間	期間の定めなし	随時～令和8年3月31日	期間の定めなし	随時～令和8年3月31日
応募資格	介護職員初任者研修	資格不問	調理師(必須)/栄養士(必須) 年齢不問	調理師(あれば尚可) 年齢不問
給与・賃金等	月額 207,000円～(各種手当含む)		月給 170,000円～	時給 1,000円～
福利厚生・待遇	雇用保険制度/労災保険制度/健康保険制度/厚生年金制度 退職年金制度/正職員登用制度あり(臨時職員)		雇用保険制度/労災保険制度 健康保険制度/厚生年金制度	
休日休暇	週休2日制			
問 合 先	Tel 0 2 4 1 - 4 1 - 1 1 6 5 佐藤(事務)			

※各求人情報の詳細については、直接お問い合わせください。

8月行事予定カレンダー（下段：休日救急診療当番医）

日	月	火	水	木	金	土
7/27	7/28	7/29	7/30	7/31	1	2
3	4	5	6	7	8	9
				保育所開放日／ 柳津保育所		
もこめま内科消化器 科医院(会津美里町) Tel0242-56-5622						
10	11 山の日	12	13	14	15	16
第88回雪まつり稚児行 列(16:00～)・流灯花 火大会(19:00～)				にしやま交通安全ミニ テント村／湯八木沢ト ンネル付近(13:30)	成人式／町民セン ター(9:40～)	
坂下厚生総合病院 (会津坂下町) Tel0242-83-3511	こばやしファミリーク リニック(会津美里町) Tel0242-55-0388					
17	18	19	20	21	22	23
			乳児健康相談／ 銀山荘(9:30～)	健幸クラブ(西山)／ ゆきげ館(10:00～)		小中合同PTA親子奉 仕作業・資源回収／柳 小・中学校(6:30～) PTA親子のつどい・ 環境整備作業／西小
柳津国保診療所 (柳津町) Tel0241-42-2334						
24	25	26	27	28	29	30
	小・中学校 第2学期始業式		両沼地区中学校英 語弁論大会／会津 坂下町中央公民館 1.6歳児・2歳児健診 ／銀山荘(13:00～)	健幸クラブ(柳津)／ 銀山荘(10:00～)		
金山町国保診療所 (金山町) Tel0241-54-2031						
31	9/1	9/2	9/3	9/4	9/5	9/6
	※坂下厚生総合病院・高田厚生病院・県立宮下病院は、当日は通常診療は行わず、急患の方だけを 診察いたします。また、救急告示病院ですので、当番日以外でも急患の方は診察いたします。 ※各医院の都合により、当番が変更になる場合がありますのでご了承ください。					
星医院 (会津坂下町) Tel0242-83-2136						

柳津ひさご吟社 七月例会
兼題「風鈴、浴衣」自由句

良く鳴りし
風鈴遣し逝きし人
江津子

萱屋根の時代の記憶軒風鈴
ミヨ

空缶の風鈴音す鳥除け
泰花

風鈴や
世のやすかれと音が舞う
由美子

夕暮れに
二人手つなぎ浴衣着て
範人

新調の浴衣うれしき遠太鼓
桃女

浴衣着る裾の乱れや中の橋
美作

浴衣着る
我が姿見てはじろうか
みはる

薫風を座席にみたし空列車
明美

戸籍の窓（6月届出分・敬称略・掲載可能者のみ）

■ご逝去			
眞 田 フサコ	98	(小柳津)	
二 瓶 治 喜	81	(野老沢)	
長谷川 ツサ子	96	(藤)	
長谷川 富 江	105	(藤)	

8月の納期限は9月1日(月)です
【口座振替引落日：8月25日(月)】

町県民税	2期	総務課税務係 Tel0241-42-2113
国民健康保険税 (普通徴収)	3期	総務課税務係 Tel0241-42-2113
介護保険料 (普通徴収)	3期	町民課住民福祉係 Tel0241-42-2118
後期高齢者医療保険料 (普通徴収)	1期	町民課保健衛生係 Tel0241-42-2118
住宅使用料	8月分	建設課建設係 Tel0241-42-2117
農集排・林集排・ 簡易排水使用料	8月分	建設課上下水道係 Tel0241-42-2117

柳津町は納税完納推進の町です

納税により、皆さんの暮らしが成り立っています。
納期限内に納めましょう。
※納期限を過ぎると延滞金が加算されます。
☎ 総務課税務係 Tel0241-42-2113

柳津町のアプリ・SNSをぜひご利用ください！

					
やないづ防災 行政アプリ	やないづ防災 行政メール配信	柳津町公式 LINE	柳津町公式 インスタグラム	広報誌配信アプリマチイロ (左 Android、右 iOS)	



地域おこし協力隊通信

YANAIZU

vol. 2

町内で活動する地域おこし協力隊の取組を紹介するコーナー「地域おこし協力隊通信」。協力隊員の活動の様子や地域の皆さんとの交流、日々の想いなどを、お届けします。

柳津に新しい風を運ぶ協力隊の姿に、ぜひご注目ください！

農業を通じた、地域活性化への一歩！

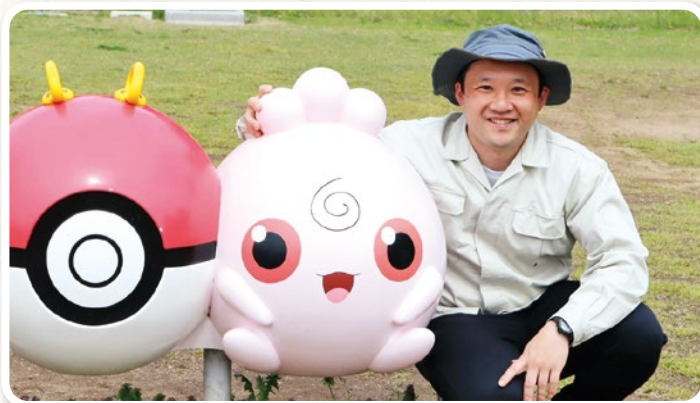
協力隊員プロフィール

氏 名：柴 弘和

着任時期：令和5年1月

出 身 地：福島県須賀川市

活動内容：地域農業の継承



活動レポート



活動3年目を迎えました農業担当の地域おこし協力隊の柴です。農業に関心があり、雄大な自然の中で働きたいという思いがあり、柳津町の地域おこし協力隊に応募しました。

1年目、2年目は、石神地区にある「アグリネクスト」でカスミソウやトマト栽培の研修を受けました。農作業は初めての経験でしたが、学ぶことがすべてが新鮮で、毎日楽しく作業できました。

さらに2年目には、「会津ガーリック」でもお手伝いをさせていただき、新たにニンニク栽培の知識が学べるいい機会となりました。

そして最後となった今年1年で就農などの準備を進めています。

農閑期の活動

晩秋から雪解けの時期までは、就農に向けたさまざまな研修を受けました。トラクターの運転免許の取得や、農業経営に関すること、自動操縦技術や有機農業の現状など幅広い分野について学ぶことができました。

今年の田植えの時期には、農作業の自動操縦を見る機会があり、ハンドルを握らずともまっすぐ進むトラクターを見て、これからの農業を感じました。



地域課題、一步一步



冬の間、町で生産したなたねを搾ってきた菜種油の容器にラベル貼りの作業を手伝いました。今年の搾油量は去年の倍になり、現在、販売拡大に向け活動しています。

菜種油は自然の香りが楽しめます。興味をお持ちの方は、「道の駅やないづ」にて購入できますので、ぜひご賞味ください。